



令和4年 7月12日（火）  
国土交通省関東地方整備局  
東京国道事務所

## 記者発表資料

「R3品川出張所外ネットワーク設備設置工事」において、  
「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」  
等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行・採用しております。

今回発注する「R3品川出張所外ネットワーク設備設置工事」については、以下のとおり試行、採用します。

※工事の内容については、別添の工事概要を参照してください。

### 【不調・不落対策の試行・採用】

- ① 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」
- ② 「機器単体費の提示について」
- ③ 「世界的な半導体不足による工期延期等について」
- ④ 「余裕期間制度（フレックス方式）」

※詳細は次頁をご覧ください。

東京国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認出来ます。

■東京国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/toukoku/>

■公式ツイッター情報 [https://twitter.com/mlit\\_toukoku/](https://twitter.com/mlit_toukoku/)



ホームページ Twitter

### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所

電話 03-3512-9090（代表）

副所長 松澤 尚利 防災情報課長 伊藤 文勝

## 《不調・不落対策の採用》

### ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれる工事で、技術的難易度が比較的低い工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

### ②「機器単体費の提示について」

ネットワーク設備及び無線LAN設備に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

### ③「世界的な半導体不足による工期延期等について」

本工事は、半導体不足の影響で機器等の納期遅延により、工期内に工事が完成出来ない等、工期の延長が必要な場合には、工事の一時中止等の適切な措置を行い工期延期を実施します。

### ④「余裕期間制度（フレックス方式）」

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年2月28日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

## 《その他》

本工事は東京国道事務所及び4出張所の室内に機器を設置する工事であり、用地に係わる協議等の実施はなく早期に着手することができます。

## 《工事概要》

- (1) 工事名：R3品川出張所外ネットワーク設備設置工事
- (2) 工事場所：東京都品川区八潮1丁目地先 外4箇所
- (3) 工期：契約の翌日から令和5年2月28日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：通信設備工事
- (6) 工事内容：

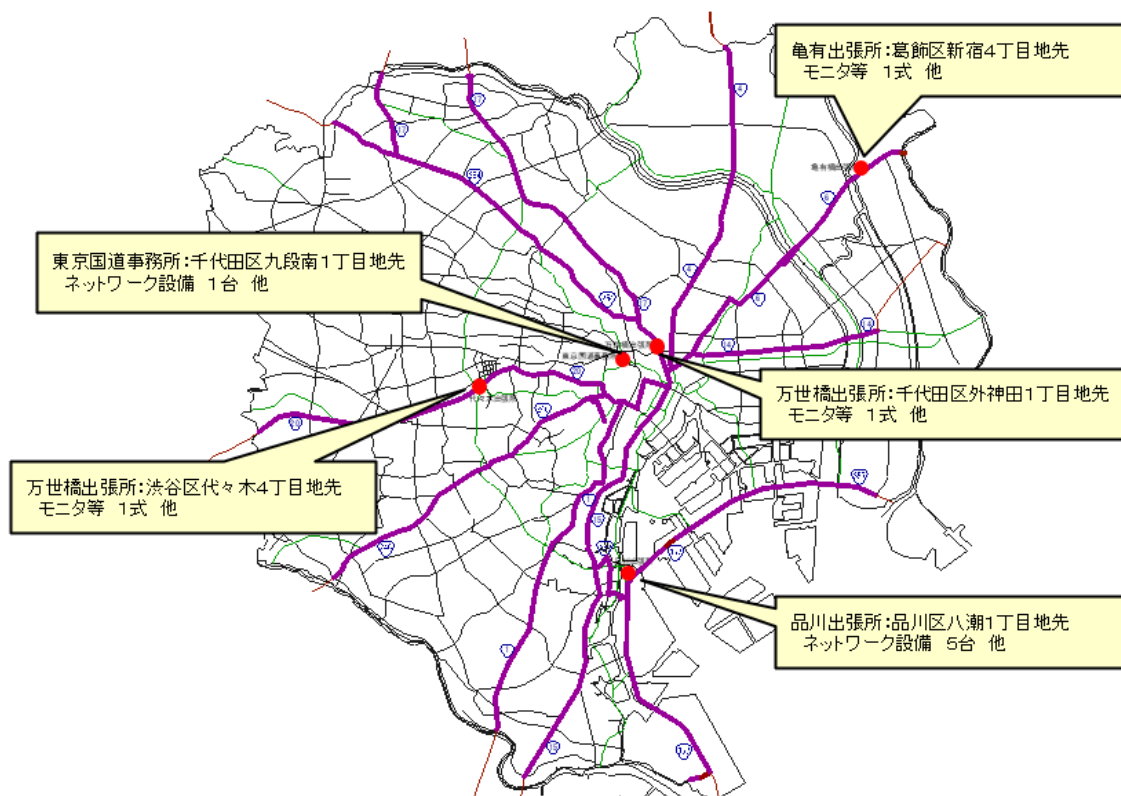
ネットワーク設備（機器）	6台
無線LAN設備（機器）	14台
高性能PC、カメラ、モニタ（機器）	1式
ネットワーク設備設置工	1式

## 《スケジュール》

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| ○入札公示、入札説明書 交付   | ： 令和4年 7月12日（火） |
| ○参加表明確認申請書 提出期限  | ： 令和4年 7月22日（金） |
| ○入札書・工事費内訳書 提出期限 | ： 令和4年 8月19日（金） |
| ○開札日             | ： 令和4年 8月24日（水） |

## 《施工箇所》

本工事の地区は、品川区八潮1丁目、千代田区九段南1丁目、葛飾区新宿4丁目、渋谷区代々木4丁目、千代田区外神田1丁目の屋内とし、詳細は下図のとおりです。



# 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は  
一般土木  
C,B+C工事  
維持修繕等

## 【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出  
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮  
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**  
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

**公示**  
(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出  
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、  
技術者要件は求めない

**指名基準による選定**

**発注(指名通知)**

以降は指名競争、総合  
評価落札方式の手続き

**指名競争・総合評価落札方式により  
落札決定**

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制  
評価点(30点))÷入札価格=評価値  
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施  
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に  
係るインセンティブの向上